

# 学びの軌跡

～挑戦と成長～

～認めあう学年～

学年通信 第11号

令和5年5月11日

発行者：春名 将之

## 広島研修へ行ってきました！（2日目の様子）

前日は早くに就寝できたので、どの部屋も6時30分の起床時間にスッキリとした表情で目覚めていました。一般のお客さんもいるので、静かに手際よく朝の準備を行うことができました。部屋点検では、ゴミやタオルを一か所に綺麗にまとめていたり、ベッドのシーツや布団を整えていたり、ホテルの方への心配りができていたのが大変すばらしかったです。その様な心配りをこれからの学校生活でも実践していきたいですね。

その後は、楽しみの1つである朝食バイキング。前日の反省を生かし、上手に食事を選んでいる姿がありました。この後の活動に向けてしっかりと朝食を食べることができました。退館式を終え、いよいよ待ちにまった班別自主研修です。



今回の班別自主研修は、宿泊したホテルを出発し、約4時間広島市内を観光し、広島城へ集合するというものでした。スローガン「へいわ」の「わ」『和と輪を深める。』活動になります。昨年度末に行った自主研修の計画では、朝早くから空いているお店や施設が少なかったり、お買い物だけでなく、広島らしい活動を入れたりすることに苦戦しながら、計画を立てていました。全員の思いをすべて叶えるのは、時間の関係で難しく、折り合いをどのようにして付けていくのか、試行錯誤していました。綿密に計画を立てたと考えていても、当日は思うように実践できなかったようです。行く予定のお店を断念して、計画を立て直した班もありました。来年度の修学旅行で、今年の反省を生かしていきたいですね。



最後に訪れたのは、廿日市市にある、やまだ屋おおのファクトリー。ここでは、もみじ饅頭のお土産購入と、手焼き体験をしました。1つの型で4人が順番にもみじ饅頭を焼きました。スタッフの方も一生懸命説明してくださいましたが、自然と教え合いが行われ、和気あいあいとした雰囲気の中で体験活動を終わりました。学校の授業と同じで、互いに助け合える雰囲気がとても素敵でしたね。

2日間の活動を通して、他者（個人や集団全体）を思いやる心・他者理解する心が大きく成長していました。（おわり）

